「自らの考えをアウトプットできる生徒の育成」授業参観シート（例）（R5 ver.1）

C(例)

日 時	学年・組	教科	授業者	参観者
交時	年 組			

- ① 記録した量を重視する。質は問わない。
- ② よい・悪いの判断はしない。
- ③ どのような細かいことでもよいので、見えたことをそのままメモすること。
- ④ 自分の目に映ったこと（たとえば、話中に目が窓の方を向いていたなど）を、その意味を考えないで、どのようなささいなことでよいからメモしていく。
- ⑤ どうしても取り組んでいる課題や話題に関心がいきやすいが、少し耳をふさいで、教師や生徒の動き、クラスで起こっていることに注目すること。

時間経過	教師	生徒
時刻	<p>今日は～について考えてみよう。これは何かな？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">提示される教材等</div> <p>なるほど。じゃあ今日の課題は～でいいかな。</p>	<p>発言——発言 反応</p> <p>※子供同士の発言が繋がっている場合は線で結ぶ</p> <p>いいと思います。</p>
	<p>学習の課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">黒板に書かれる課題</div>	
	<p>じゃあ、まずみんなで予想してみよう。ヒントは前の時間のノートにありますね。</p>	<p>（グループで話し合う）</p> <p>発言「 」→ 発言「 」</p> <p>※どこかのグループに付いて記録を取る。話が進んでいる様子を矢印で表す。発言の内容はキーワード程度でよい。</p>
時刻	<p>そろそろいいですか。ではグループの結論を発表してください。</p>	<p>発言「 」</p> <p>発言「 」</p> <p>発言「 」</p> <p>※ここでの発言記録はできる限り正確に取る。 （子供の文脈を大切に。）</p>
	<p>みんなが発表してくれたことは、こんなことですね。 （板書で～と整理しながら確認する。）</p> <p>では、〇〇は、～した場合にはどうですか。なぜ～が大切なのですか。</p>	<p>発言「 」</p> <p>発言「 」</p> <p>発言「 」</p>
時刻	<p>よい意見がたくさんでしたね。では、今日の課題について自分のまとめをしてみましょう。（各自ノートにまとめる）</p> <p>発表してください。 （子供の発言を価値づけながら板書）</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>発言</p> <p>発言</p> </div>